

## 事業実績報告書

様式 2  
(2018年度)

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

講座番号	B62	講座名	リス山の自然学校
記載日	4_18_19	団体名・企業名	守山リス研究会
〈講座全体の概要〉(300字程度)			
<p>科学的な調査・捕獲活動から、生きた野生の二ホンリスに接し、遊びではない体験をします。出くわした自然と知恵比べをしながら発見・課題解決学習をその場でして、観る力を磨き、自然の知恵に感動する場があります。子ども達に必要な四つの学習の基礎となる自然科学への「おもしろい！」という好奇心を生み出す体験をします。</p>			
〈写真添付スペース(1~2点)〉			
			
※写真1の説明		※写真2の説明	
<p>定例となった大学生への体験研修をしながら子どもたちへ観察結果を聞く</p>		<p>NICSの先生・生徒も日本人参加者もしっかり観察して放獣後、各自発表してもらい20項目以上でました。</p>	
〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)			
<p>2018年後期は、団体の受け入れを強化して名古屋国際学園の団体受け入れやクラーク記念国際学園高等学校との協働活動が進みつつあり、今後継続してゆければと期待しています。また三重県、蒲郡、岐阜県からの親子参加が一定定着したことは、遠くても価値ある活動への参加をしてきていることはうれしいことです。</p>			
〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3~5点、計350字程度)			
<p>アンケート回収は70人前後と30%くらいでしたが、「一つ一つ質問にも丁寧に回答いただいた」とか「実際の測定法や思考錯誤されている状況をリアルに感じられた。」「他ではない体験を丁寧に指導頂きました。」「深く良く考える、深く良く見るという癖をつけたい」など当方の狙いどおりのポイントを感じ取って頂けるようになってきていることは大変ありがたいです。</p>			